

第137回 教育研究評議会要録

日時 平成28年3月17日(木)午後1時00分～午後4時45分
場所 第一会議室
出席者 今岡学長, 井上理事, 小路田理事, 角田理事, 笠井理事,
柳澤文学部長, 林井理学部長, 三木生活環境学部長, 中島人間文化研究科長,
内田, 野村, 小林, 春本, 黒子, 三成, 出田, 上江洲各評議員
列席者 藤原学長補佐, 横山学長補佐, 小川学長補佐, 久保学長補佐, 酒居監事, 福田監事,
岩阪総務・企画課長, 山下情報管理活用監, 小田原国際課長, 乾研究協力課長,
西田財務課長, 齊藤施設企画課長, 藤熊学務課長, 木下学生生活課長, 名賀入試課長,
秋庭学術情報課長

議事に先立ち, 前回の記録確認。

I 審議事項

1. 奈良女子大学名誉教授称号授与について

学長から, 平成28年3月31日付けで任期満了退職する教授の名誉教授称号授与について, 各学系会議の議に基づき資料1のとおり候補者の推薦があり, 部局長会議において名誉教授称号授与資格について確認した旨の報告の後, 各学部長から功績調書により候補者の功績について説明があり, 審議の結果, これを承認した。

[名誉教授称号授与者]

○名誉称号授与規程第2条に係る者

| | | |
|--------------|-------|-------------------|
| 研究院(自然科学系)教授 | 岩渕 修一 | (平成28年4月1日付 称号授与) |
| 研究院(人文科学系)教授 | 舘野 和己 | (平成28年4月1日付 称号授与) |
| 研究院(自然科学系)教授 | 和田 恵次 | (平成28年4月1日付 称号授与) |
| 研究院(自然科学系)教授 | 飯田 雅康 | (平成28年4月1日付 称号授与) |
| 研究院(人文科学系)教授 | 栗岡 幹英 | (平成28年4月1日付 称号授与) |

2. 学内諸規程等の改正等について

(1) 就業規則の一部改正(案)について

笠井理事から, 資料2-1により説明があり, 審議の結果, これを承認し, 経営協議会及び役員会へ付議することとした。なお, 学生の雇用期間に係る「在学」と「在籍」の表記について確認することとした。

(2) 国立大学法人奈良女子大学役員給与規程の一部改正(案)について

笠井理事から, 資料2-2により説明があり, 審議の結果, これを承認し, 経営協議会及び

役員会へ付議することとした。

(3) 国立大学法人奈良女子大学役員退職手当規程の一部改正（案）について

笠井理事から、資料2-3により説明があり、審議の結果、これを承認し、経営協議会及び役員会へ付議することとした。

(4) 国立大学法人奈良女子大学外国人教師の取扱要項の一部改正（案）について

笠井理事から、資料2-4により説明があり、審議の結果、これを承認し、経営協議会及び役員会へ付議することとした。

(5) 国立大学法人奈良女子大学における授業料その他の費用を定める規程の一部改正（案）について

笠井理事から、資料2-5により説明があり、審議の結果、これを承認し、経営協議会及び役員会へ付議することとした。

(6) 男女共同参画推進機構の改編に伴う諸規程の制定及び一部改正（案）について

井上理事から、資料2-6により説明があり、審議の結果、これを承認し、役員会へ付議することとした。

(7) 国立大学法人奈良女子大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応要領及び同留意事項の制定（案）について

角田理事から、資料2-7及び2-8により説明があった。評議員から、対応要領第9条第一号に規定するセクシュアル・ハラスメント等防止・対策委員会は、当該内容に対応するよう設置されていないとの発言があり、早急に専門的に対応できる体制整備の要望があった。さらに非常勤講師に対しての周知徹底方法、非常勤講師も含めた学内職員の相談窓口設置の必要性がある等の発言があった。また、対応要領第4条第三号の附属学校長について、附属学校部長と規定すべきとの意見があり、審議の結果、附属学校長に加えて附属学校部長も追加することとした上でこれを承認し、役員会へ付議することとした。

(8) 奈良女子大学障害学生支援室設置要項等の制定（案）等について

角田理事から、資料2-9及び2-10により説明があり、審議の結果、これを承認し、役員会へ付議することとした。

(9) 奈良女子大学授業料免除及び徴収猶予選考基準の一部改正（案）について

角田理事から、資料2-11により説明があり、審議の結果、これを承認し、役員会へ付議することとした。

(10) 生活工学共同専攻の設置に伴う国立大学法人奈良女子大学学位規程の一部改正（案）について

人間文化研究科長から、資料２－１２により説明があり、審議の結果、これを承認した。

(11) 奈良女子大学におけるセンター長選任規程の一部改正（案）について

笠井理事から、資料２－１３により説明があり、審議の結果、これを承認し、役員会へ付議することとした。

3. 平成２８年度計画（案）について

小路田理事から、資料３により説明があり、特に１－１－１６－２について、本学の掲げる戦略との関係から、人間文化研究科に検討を実施願いたいとの提案があり、審議の結果、これを承認し、経営協議会及び役員会へ付議することとした。

4. 女性活躍推進法に基づく奈良女子大学行動計画（第１回）の策定について

井上理事から、資料４により、本学の掲げる戦略との関係から、これまでの提案内容をさらに強化及び具体化したとの説明があった。審議の結果、これを承認し、役員会へ付議することとした。

5. 平成２８年度予算配分（案）について

学長から、資料５により説明があり、審議の結果、これを承認し、経営協議会及び役員会へ付議することとした。なお、本学は人件費率が高いため引き続き財政状況は厳しいこと、その上でも必要なものは提案願いたいこと、学長裁量経費指定分で実施を予定している事業について説明があった。

6. その他

特になし。

II 報告事項

1. 第１７９回役員会について

学長から、２月２６日に開催された第１７９回役員会の審議概要について報告があった。

2. 国大協通常総会等の報告について

学長から、３月１６日に開催された国大協通常総会の審議概要について、配付資料により報告があった。

3. 第3期中期目標・中期計画「戦略性が高く、意欲的な目標・計画」について

小路理事から、資料6により、1月に文部科学省に提出した内容にさらに修正の指示があったため、修正後の提出内容の報告があった。

4. 各学部規程の一部改正について

文学部長、理学部長、生活環境学部長及び人間文化研究科長から、各学部教授会等の議を経て改正された学部規程等について、資料7-1～7-4により順次報告があった。なお、人間文化研究科規程別表第2-2について、一部内容を確認することとした。

5. 平成28年度学内役職者について

学長から、資料8により報告があった。

6. 奈良女子大学東紀寺職員宿舎再開発（学生寮）計画（案）について

笠井理事から、資料9により報告があった。

7. 各室からの報告について

学生支援室：

角田理事から、平成26年度から実施してきた「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業【テーマB】インターンシップ等の取組拡大」について、今年度をもって終了するとの報告があり、実施協力への謝辞があった。

記念館運営委員会：

井上理事から、記念館改修後の竣工記念式典について、4月28日（木）15時から実施予定のため、学生及び教職員への周知依頼があった。

やまと共創郷育センター：

藤原センター長から、3月13日（日）に開催したキックオフシンポジウムについて、113名の多数の参加があり、奈良県はじめ県内市町村との連携が図れたこと等について報告があり、実施協力への謝辞があった。

8. その他

(1) 平成28年度新任職員研修について

笠井理事から、資料10により、実施について報告があり、併せて受講対象者の参加について依頼があった。

(2) その他

学長から、3月末日をもって任期満了となる評議員の報告があり、出田評議員から挨拶があった。

続いて笠井理事から、退職及び転出する課長について報告があり、齊藤施設企画課長、藤

熊学務課長，秋庭学術情報課長から挨拶があった。

以上